

さいなら原発・ びわこネットワーク

ニュース第25号
2018年4月23日
滋賀県大津市仰木の里
5丁目5番4号 稲村 守 方
TEL 080-5713-8629
FAX 077-574-0204
E-mail:sinamu2002@yahoo.co.jp

大飯原発 4号機再稼働反対全国集会開催 関電本店包囲に700人、御堂筋90分のデモ

4月22日、大阪中之島の関電本店前には大飯原発4号機再稼働を策する関西電力への怒りの声が結集した。色とりどりの旗やノボリ、プラカードであふれ、700人の参加、15万円を超えるカンパが寄せられ、大阪御堂筋90分のデモ行進でアピールした。

主催したのは「若狭の原発を考える会」や「オール福井反原発連絡会」などの呼びかけで、昨年6月に結成された「大飯原発うごかすな！実行委員会」。主催者挨拶に立った原子力発電に反対する福井県民会議の中島哲演代表は、「関電のみならず国会を大包围しよう」と訴え。

続いて再稼働阻止全国ネット、福井県大熊町・木幡ますみ町議（ご子息からメッセージ紹介）、原発さよなら四国ネットワーク、ストップ川内原発！3.11鹿児島県実行委員会、さよなら原発1000万人アクション（原水禁国民会議・藤本泰成事務局長）から挨拶があり、大間原発・東海第二原発・柏崎刈羽原発の再稼働に反対する仲間や、玄海原発ストップをめざす仲間と上関原発建設反対の仲間より文書メッセージが寄せられ紹介された。



関電本店に「ガスを売るより廃炉に励め！」と

＜森友疑惑究明の木村真・豊中市議＞

そして、法廷闘争に頑張る「福井から原発を止める裁判の会」、「原発賠償京都訴訟原告団」と「大飯原発3.4号機運転差止仮処分申立人」から報告と訴えを受けた。また、福井県おおい町・猿橋巧町議から反原発議員がおおい町議会でゼロから1人へ、美浜町議会で1人から3人に拡大した報告を受けた。関西からは、ストップ・ザ・もんじゅと原発ゼロの会・大阪から、またさよなら原発神戸アクション、そしてさよなら原発なら県ネットからの発言があり、反原発自治体議員・市民連盟関西ブロックから木村真・大阪府豊中市議の発言を受けた。森友学園問題を初めて追及した木村さんは「議会では反原発は少数だが、市民の多数は原発反対だ。市民の常識に原発再稼働はあり得ない。まともな世論を反映させるため頑張ろう」と決意を表明された。

労組から、おおさかユニオンネットワークの丹羽通晴さんより、「きのう尼崎事故の集会を開いたが、企業体質が変わらない。企業の監視をする労組の役割強化を」と挨拶。釜ヶ崎日雇労働組合の三浦俊一副委員長は「ホームレス自立支援法施行で4~5万人の人々を原発が狙った。今日、若い非正規労働者が狙われている。その若者の未来のために原発を止める」と決意表明。

さいなら原発・びわこネットワークの中井正子さんの提案で集会決議文を採択し、閉会挨拶に立った木原壮林・若狭の原発を考える会代表より、5月9日ともいわれる大飯原発4号機再稼働現地闘争への結集も訴えられた。そして大阪御堂筋の90分デモに参加者一同繰り出し、「大飯原発うごかすな！」「原発うごかす総理はいらない！」と市民に訴えた。